



# 生物多様性ダイアログ



## パート2

黒松内町の豊かな生物多様性は国内でトップクラスの健全度が保たれています。フィールド調査を通じて、地域の最先端を知る研究者と住民によるダイアログを開催します。



日時：令和7年2月7日（金）15：00～16：30

場所：コミュニティーホール（黒松内町役場1F）

登壇者：境 <sup>さかい</sup> 優 <sup>まさる</sup> 主任研究員（国立環境研究所）

### 【次第】

#### ・湧水環境が河川生態系にもたらすもの： 気候危機下の河川生態系保全へ向けて（60分）

地下水の湧出により形成される湧水支流は水温・流量の高い安定性により独特な環境を形成します。例えば、夏に冷涼、冬に温暖な湧水支流は避暑地・避寒地を魚類に提供しています。安定した流量は、河床に細粒土砂・有機物を貯留させ、その結果それらを利用する昆虫が高密度で生息することがわかりました。本ダイアログでは、朱太川水系の湧水支流で得られた知見に加え、河川環境にみられる他の湧水の研究事例も紹介し、湧水環境の生態系機能とその保全・活用について対話します。

#### ・会場の参加者と対話（30分）

※参加希望の方は裏面の申込書にご記入のうえ2月5日（水）までに企画環境課にお申し込み下さい。（右記のQRコード申し込みを歓迎します）

※当日は直接会場へお越し下さい。



昨年6月に開催した「生物多様性ダイアログ」動画が完成しました。  
左記のリンクからご覧ください。

主催：黒松内町

連絡先：企画環境課 電話0136-72-3376 担当：高橋



